

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成24年11月8日 (2012.11.8)

【公開番号】特開2012-184264(P2012-184264A)

【公開日】平成24年9月27日 (2012.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2012-039

【出願番号】特願2012-148640(P2012-148640)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/517 (2006.01)

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 31/18 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 37/04 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 D 239/94 (2006.01)

C 0 7 D 401/12 (2006.01)

C 0 7 D 405/04 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/517

A 6 1 K 31/5377

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 31/12

A 6 1 P 31/18

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 37/00

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 37/04

A 6 1 P 37/08

A 6 1 P 43/00 1 0 7

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 43/00 1 2 1

C 0 7 D 239/94

C 0 7 D 401/12

C 0 7 D 405/04

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月14日 (2012.8.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

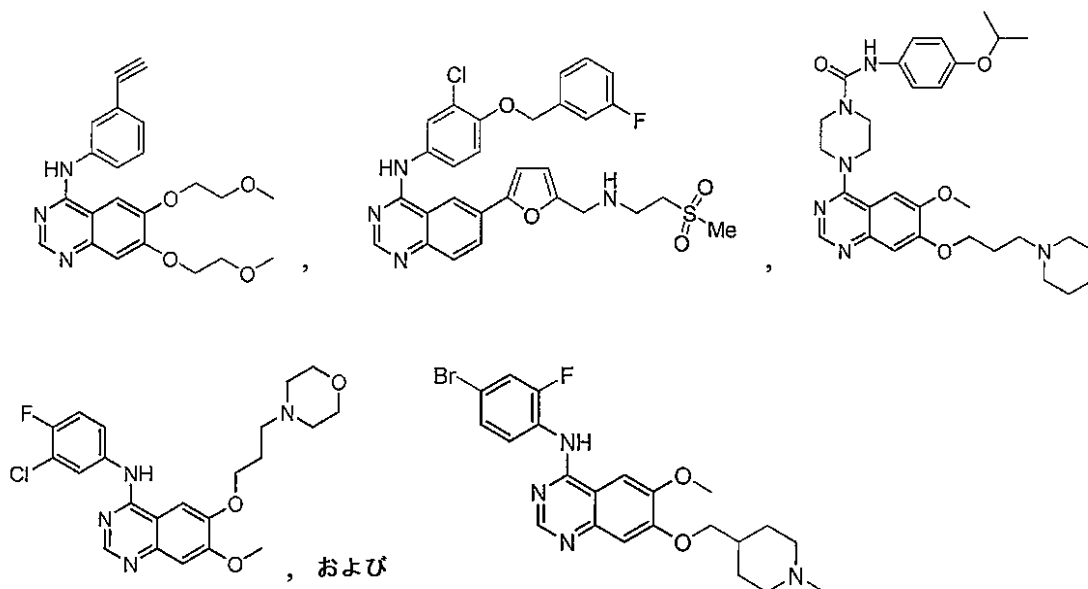
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被験体において免疫応答を調節するための組成物であって：

【化 4】



からなる群から選択される化合物を含み、ここで該被験体が、ウイルス感染症に罹患している、組成物。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の組成物であって、前記被験体が、癌から寛解している、組成物。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の組成物であって、該組成物が規則的に投与されることを特徴とする、組成物。

【請求項 4】

請求項 2 に記載の組成物であって、該組成物が最大耐量（MTD）よりも低い用量で投与されることを特徴とする、組成物。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の組成物であって、前記調節が、誘発である、組成物。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の組成物であって、細胞毒性量以下で前記被験体に投与される、組成物。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の組成物であって、別の因子と同時投与される、組成物。

【請求項 8】

請求項 5 に記載の組成物であって、別の因子と同時投与される、組成物。

【請求項 9】

請求項 5 に記載の組成物であって、TNF - レベルを上昇させ得る用量で投与される、組成物。

【請求項 10】

請求項 5 または請求項 9 に記載の組成物であって、前記化合物が、20  $\mu$ M 未満の定常状態平均薬物血中濃度を有する、組成物。

【請求項 11】

請求項 1 に記載の組成物であって、前記ウイルス感染症が、HCV、HIV、またはHS

Vである、組成物。

【請求項 1 2】

請求項 5 に記載の組成物であって、前記誘発が、サイトカイン、ケモカイン、または成長因子の産生を刺激する、組成物。